



平成 18 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 中央化学株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 辺 信  
( J A S D A Q ・ コード 7 8 9 5 )  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長  
兼総務部長兼経理部長 永 田 修  
電 話 番 号 0 4 8 - 5 4 0 - 2 6 2 4

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 17 年 12 月期(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)の業績予想について、平成 17 年 8 月 19 日に公表しました業績予想を下記の通り修正しますので、お知らせ致します。

#### 記

#### 1.平成 17 年 12 月期連結通期業績予想数値の修正(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 17 年 8 月 19 日発表)	90,000	2,600	2,500
今 回 修 正 予 想 ( B )	89,305	2,543	2,890
増 減 額 ( B - A )	695	57	390
増 減 率	0.8%	2.2%	15.6%
前 期 (平成 16 年 12 月期)実績	82,965	1,234	483

#### 2.平成 17 年 12 月期単独通期業績予想数値の修正(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 17 年 8 月 19 日発表)	75,000	2,400	2,300
今 回 修 正 予 想 ( B )	71,866	2,006	3,192
増 減 額 ( B - A )	3,134	394	892
増 減 率	4.2%	16.4%	38.8%
前 期 (平成 16 年 12 月期)実績	71,058	1,329	668

#### 3.修正の理由

(単独)

世界的な原油価格高騰のあおりを受け、当社原材料価格については、第 4 四半期半ばから第 5 次の値上げが実施されるなど、厳しい状況が続きました。この材料価格値上がりを吸収すべく、社内合理化・物流の効率化・その他不採算製品の販売抑制等を推進して参りました

が、十分に吸収するまでには至りませんでした。この結果、売上高は所期の目標を4.2%下回り、経常利益は約4億円下回りました。なお、当期利益につきましては、経常利益が下回ったことと、下期に海外投資損失引当金を5億円積み増したことから、所期の目標に対し9億円下回る結果となりました。

(連結)

米国

旺盛な需要に支えられ売上高は所期の目標をほぼ達成いたしました。相次ぐハリケーンの影響や、原油価格高騰による輸送費のアップや材料価格の追加値上がりにより、経常利益・当期利益は所期の目標を下回る見込みとなりました。

中国

当期も順調に売上を伸ばし、売上高は所期の目標をほぼ達成するものの、原材料価格高騰の影響から、営業利益は所期の目標を下回る見込みです。なお、経常利益・当期利益につきましては、外貨建て債務にかかる為替差益の発生もあり、目標を上回る見込みとなりました。

連結合計

上記の結果、連結売上高と連結経常利益は所期の目標をほぼ達成するものの、当期利益については、所期の目標を下回る見込みとなりました。

以 上